

# 小体研

Physical education

2021年(令和3年)

7月21日(水)

◇第1号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

## 子ども達の輝く汗と笑顔と共に…

八重山地区小学校体育研究会(石垣市立八島小学校教頭)

会長 上原 太郎

コロナ禍、子ども達の満面の笑みを目にする機会がめっきり減った…、ただそのような中であっても、集中かつ夢中になっている場面や喜びの瞬間に見せる輝いた一人ひとりの表情を、体育の授業においては垣間見ることができる。

私自身、本研究会に知らず知らずのうちに入会し25年以上になるが、その時々において、体育が楽しければ学級経営はうまくいく…、という説明を諸先輩方からすり込まれてきた。…先日の初任者の体育の研究授業に係る授業研究会においても、心の底から「体育は学級経営の核となる…」と話したばかりである…。

昨年来、学校においても子ども達に係る多くの教育活動や我々教師の研修会等の延期さらには中止が続いている。ただ本研究会においては、会員相互のソーシャルディスタンスをしっかりと保った上での密なる連携等により、念願の公式ホームページの開設実現を叶えることができたことをはじめ、運動領域及び保健領域においても、会員一人一人の底力により何とか一定の研究成果及び成果物を共有することができた。

これも、学級経営の核となり得る小学校体育における子ども達一人ひとりの充足した顔、晴れやかな表情を繋ぐため、との思いが一つになった結果と考える。

今般の小学校学習指導要領(平成29年告示)における体育科目標の中、「心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す(一部省略)」とある。やはりその目標実現のためには、日々展開される授業において、自己、仲間、モノとの関わりを通して、より豊かな「時間」と「場面」へと導く指導者として真摯に学び続ける必要があると考える。

八重山地区小学校体育研究会においては、花城正美先生、吉濱剛先生、漢那憲吉先生、黒島一哉先生、佐事安弘先生、さらには前会長の宮良勝也先生に至るまで、実に多くの錚々たる先輩方が、体育科を通して、さらには小学校教育全般を通して豊かな学びを追求し続け、確かな足跡を残して下さった。

まだまだ終息の見えないウィズコロナの中、新たな歩みはブルーライトを発する機器を介してのすごく新鮮なスタートとなった。今年度においても本会の歴史に感謝しつつ、新しい生活様式という新たな価値に伴う創意工夫と共に日々前進したい…。…子供達の笑顔あふれる楽しい体育と共に…。



## 令和3年度◇役員



相談役◇吉濱 剛(新栄町こども園園長)

相談役◇佐事安弘(株沖繩銀行相談役)

相談役◇宮良勝也(県教育庁八重山教育事務所所長)

相談役◇前三盛 敦(石垣市教育委員会学校教育課長)

参 与◇高木健一郎(与那国町教育委員会教育課長)

参 与◇花城正憲(県教育庁義務教育課指導主事)

参 与◇井手 良(県教育庁八重山教育事務所人事主査)

参 与◇田代和真(県教育庁八重山教育事務所社会教育主事)

参 与◇新城哲史(石垣市教育委員会学校教育課指導主事)

会 長◇上原太郎(石垣市立八島小学校教頭)

副会長◇新垣三貴子(竹富町立大原小学校教頭)

副会長◇花城昌義(石垣市立新川小学校教頭)

副会長◇宮良善起(石垣市立登野城小学校教頭)

理 事 長◇伊波勇史(石垣市立登野城小学校教諭)

副理事長◇兼松宏史(石垣市立宮良小学校教諭)

副理事長◇仲本英男(石垣市立平真小学校教諭)

事 務 局◇大城良太(石垣市立大浜小学校教諭)

会 計◇金城 梢(石垣市立明石小学校教諭)

会 計◇木本由和子(竹富町立大原小学校教諭)

監 査◇小林弘樹(石垣市立石垣小学校教頭)

監 査◇半嶺当陽(県教育庁八重山教育事務所指導主事)

各部会統括 ◇金城一機(石垣市立大浜小学校教諭)

運動領域担当◇仲本英男(石垣市立平真小学校教諭)

保健領域担当◇平地竜樹(石垣市立新川小学校教諭)

評価研究担当◇宮良善起(石垣市立登野城小学校教頭)

広 報担当◇大城良太(石垣市立大浜小学校教諭)

**「体育学習が未来を創る！今、八重山小体研が熱い！」**

**「がっちりスクラム！やいま体育！」**

